

- 平成23年 天領日田おひなまつり
第31回 日田おおやま梅まつり



おいしいバウムクーヘンができるかな（日田林工高校と緑ヶ丘第二幼稚園との交流）



「大阪のサラリーマンから農業へ転身」

森 康弘さん（大山町西大山）

大阪でサラリーマンをした後に、電気設備関係の会社を立ち上げましたが、約4年前、結婚を機に大山町で農業に取り組み始めた森さん。現在に至るまでの心境の変化と農業に対する思いとは。

—大阪から大山町へ、そして農業へ転身することに対する不安は—

独立して3年目、会社も軌道に乗りに始めていたところ、出張で訪れた日

「大山ブランドに恥じないものを作りたい」

田市で妻と知り合い、1年4か月後に結婚しました。

会社で忙しく一人暮らしだったこともあり、両親からは、健康的な生活ができるのではないかと、友人たちからは、経験したことのない農業で大丈夫か、といろいろな意見をもらいました。自分としては、デスクワークから肉体労働に変わること、安定した収入が得られなくなるのではないかと、という不安がありました



写真上：農作業だけでなくデスクワークも積極的にこなす
写真下：作業の合間に愛娘の美咲ちゃんと触れ合えるのも農業の利点

が、大阪から離れて大山町へ来ることに對する不安はありませんでした。

—実際に農業に携わって見た感想は—

現在、妻と義父母と一緒に、梅すもも、ぶどうの栽培をしています。作業内容によっては、休みが取れない時期もあります。とにかく自然相手の仕事なので、自然には逆らえないですし、難しさを感じることもあります。しかし、そのことが逆にやりがいに感じる部分でもあります。義父と仕事をしていると、梅に対する徹底した姿勢に感心させられますし、まだまだ学ばなければならぬことが多いと感じます。

—地域の人たちとの付き合いは—

地元の壮年会からも声を掛けてもらい知り合いも増え、地元での飲み会にも顔を出すようになりました。

これは田舎の良さの一つだと思えます。大阪にいたころは、マンションの隣の人も話をする機会がありませんでしたから。

—これからの抱負は—

もともと技術的な仕事をしていたので、農業でも、まずはしっかりと技術の身に付けたいと思っています。

そして、その技術を得た上で、営業面でももっと充実させていきたいと考えています。個人のブランドだけでなく、大山というブランドに恥じないものを作っていきたいですね。

「まだまだ義父の下で修行中です」という森さん。これから、次代を担う後継者として活躍していくことを期待します。

田舎のぬくもりを大切に

「池の原青壮年部」(天瀬町湯山)

池の原青壮年部(10人)は、昭和62年、部員の親睦と環境整備を目的に結成され活動していましたが、10年ほど休止状態でした。

しかし、4年前、メンバー同士の雑談の中で「池の原地域は活気がない。何かしよう」という話を持ち上がり、それをきっかけに活動を再開しました。

主な活動は、12月のクリスマスの時期に合わせて行うイルミネーションの飾り付けや公民館祭りの開催、また、大みそかの夜には、地域のお地藏様に続く参道沿いに、手作りの竹灯ろうを設置しています。

毎年、町内外から多くの人が訪れ



青壮年部のアイデアにより毎年多くの人を楽しませるイルミネーション



「地域を元気に」と活動を続ける池の原青壮年部・女性部の皆さん

るクリスマスのイルミネーションは大変好評で、昨年は、公民館周辺と6軒の飾り付けを行いました。

また、イルミネーションを見ながら行う公民館祭りでは、女性部と協力して、地域内16軒の住人全員を公民館に招待。見て・話して・食べて楽しんでもらえる企画作りに努めています。

代表の矢幡誠一郎さんは「年々高齢化が進む中、いつまでできるかわかりませんが、地域や自分たちが楽しむとともに、見物に訪れた人たちと交流しながら活動を続けていきたいと思っています」と話してくれました。

まちのヒーロー！消防団⑬



前津江方面団 機動分団

前津江方面団機動分団は、前津江町全域を管轄しています。昼夜を問わず、「自らの地域は自ら守る」という郷土愛護の精神をモットーに、いち早く現場に駆け付け、被害の拡大防止に努めています。

この分団は市職員で構成され、昔は18人だった団員も現在は8人。少数精鋭ではありますが、分団OBの協力で、有事に備えて訓練を実施しています。

月2回、消防自動車で管内をパトロールしていますので、私たちを見掛けたときは、気軽に声を掛けてください！



前津江方面団をまとめるのは、存在感たっぷりの長谷部重人方面団長！(写真下段、左から2番目)

天瀬方面団 第1分団

天瀬町塚田地域で活動しているのが、天瀬方面団第1分団です。毎月10日の天瀬町防火デーには、車両及び機械器具の点検と地域の巡回パトロールを実施しています。

現在団員数は21人。団員不足ではありませんが、私たちは、地域と一体となって活動することが問題解決の糸口になると考えています。そのため、「塚田くにち」や「塚田校区合同運動会」など、地域の行事にも率先して参加し、少しでも地域に貢献できるよう、日々努力しています。

これからも、火災や災害に迅速に対応できるよう訓練していきます。



地域の皆さんと一緒に防災に努めます！



日 田の物産ずらり

1月19日から24日までの6日間、福岡市の博多大丸で「天領のまち 大丸・日田展」が開催された。

日田の地場産品の販路拡大や観光をPRするために行われたこの催しは、昨年3月に続き2回目で、今回は、柚子ごしょうや梅干し、焼きそばなどの食品、陶芸・工芸品などの加工品合わせて72業者が出店した。

会場では、日田祇園囃子の演奏のほか、ひな人形の展示や故岩澤重夫さんの絵画も紹介され、6日間で約3万人が訪れた。

分 校の思い出を永遠に

3月に閉校する前津江町の赤石小学校曾家分校で、1月20日、学校下のコンクリート斜面に児童3人が描いたパネルが設置された。

これは、昨年11月に日田土木事務所が行った「土木未来教室」の一環で、児童はこの教室で土木工事などの大切さを学び、記念に今回のパネルを作成。約1メートル四方のパネル6枚には、カワセミやシャクナゲなど、地域の自然や3人の名前などが描かれている。



人 生の先輩に学ぶ

1月19日、東有田中学校で、2010年全国津軽三味線競技会優勝者の鈴木利枝さんによる演奏会・講演会が行われた。これは、中学校が、東有田公民館の出前講座を進路指導の一環として活用したもので、当日は生徒や教職員など約80人が参加した。

鈴木さんは演奏を交えながら、自分の生き立ちなどを話し、「好きなことを一つ見つけ、大きな夢と目標を持って頑張ってほしい」と生徒にエールを送った。



料理を通して子育てを学ぶ

1月24日、日田林工高校林業科3年生38人と緑ヶ丘第二幼稚園年長組の約60人が、バウムクーヘン作りを行った。これは、日田林工高校の家庭科の授業の一環で、バウムクーヘン作りを通して、園児らと触れ合いながら子育ての楽しさを学ぶもの。

児童らは、優しいお兄さんたちに教えてもらいながら、アルミホイルを巻いた竹に生地を塗り、約1時間かけてバウムクーヘンを完成させた。



トイレの神様に感謝

1月23日、3月に閉校する夜明小学校で、第12回日田掃除に学ぶ会in夜明小が行われた。これは、公共施設のトイレ掃除を通じて人間性や心を磨く活動を行っている日田掃除に学ぶ会（長野次郎代表世話人）が、閉校前の思い出になればと企画したもので、同校の児童や保護者など、約40人が参加した。

参加者は、日ごろの感謝を込めながら、校内4か所のトイレの便器や床などを丁寧に掃除した。

清流復活を目指して

1月25日、パトリア日田で「水郷ひたの清流復活！市民報告会」が開催された。これは、水郷ひたの清流を復活しようと、三隈川・大山川の水質改善と水量増加に取り組んでいる水郷ひた再生委員会が開催したもので、約300人の市民が訪れた。

報告会では、取組の状況についてのビデオ上映の後、水郷ひたの未来像などを話し合うパネルディスカッションが行われ、積極的な意見が交わされた。



鬼は外！福は内！

2月3日の節分を前に、1月25日、丸の内子育て支援センターで鬼のお面作りが行われた。

この日参加した3歳までの子どもとその母親は、豆まきの文化を子どもたちに教えながら、自分たちだけの鬼のお面を制作した。

市内の各児童館・子育て支援センターでは、このような季節に合わせた企画を開催し、子育てを支援している。

2月15日(火)～3月31日(木) 平成23年 天領日田おひなまつり

江戸時代、幕府の直轄地「天領」として栄えた日田のまちに春の訪れを告げる「天領日田おひなまつり」が開催されます。

◆主な会場・内容

おひなさまめぐり

豆田地区や隈地区の旧家や資料館に残る^{けんらん}絢爛豪華なひな人形や道具類を一齐に展示公開します。

商店街・旅館等

商店街や旅館のロビー等でも、それぞれに趣向を凝らしたおひなさまを展示します。

山里ひいなめぐり (3月1日(火)～27日(日))

天瀬町古園地域の民家でおひなさまを展示し、毎週土・日曜日は、「ばあちゃんのつけもんカフェ」も開催されます。

平成23年
天領日田
おひなまつり

古今ひた。江戸から今に継がれしひなの春。

開催期間/平成23年2月15日(火)～3月31日(木)

同時に開催されるイベント
◆あまがせゆずさんぽ【天瀬】平成22年12月15日(水)～平成23年3月31日(木)
◆日田おおやま梅まつり【大山】平成23年2月20日(日)～3月20日(日)

お問い合わせ/日田市観光協会 TEL.0973-22-2036 / 日田まつり実行委員会事務局/日田市観光・ツーリズム振興課 TEL.0973-23-3111 ●ホームページ <http://www.oidehita.com/>

関連イベント

◆天領日田おひなまつり開催パレード

～海を渡り、時を越えた「青い目の人形」～
2月15日(火) 午前10時20分～ JR日田駅前出発

◆豆田ながしびな

3月6日(日) 午前10時～ 桂林荘公園

◆天領日田ひなまつり健康マラソン大会

3月13日(日) 午前9時20分～ 陸上競技場

◆ひなまつり女子遠的弓道大会

3月20日(日) 午前10時～ 亀山公園横 庄手川特設会場

【問合せ】日田市観光協会 ☎22-2036
観光・ツーリズム振興課管理係 ☎23-3111(代表)

2月20日(日)～3月20日(日) 第31回 日田おおやま梅まつり

大山地域で梅の栽培が始まってからおよそ半世紀。生産者が愛情を込めて育てた梅の花の美しさは見事です。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

第31回 日田おおやま
梅まつり

上写真/第30回フォトコンテスト最優秀作品 小川孝さん(福岡県八女市)

2月20日(日)
～3月20日(日)

◆メインイベント:3月6日(日)
10時～おおくぼ台梅園(西大山)
豊作祈願祭・梅娘認証式・野点・餅まき
フォトコンテスト(4月に公開審査)ほか

近よりて笑ひせしむることなかれ
台梅の園にをとりむり立つ 茂吉

*期間中は、ふるや台梅園(東大山)も梅まつり会場です

市ホームページ <http://www.city.hita.oita.jp> 市の観光情報 <http://www.oidehita.com>
お問い合わせ/大山まつり実行委員会事務局(日田市大山振興局 TEL 0973-52-3101)

◆会場・期間中のイベント

おおくぼ台梅園(大山町西大山)

3月6日(日) 午前10時～

梅娘認証式、餅まき、野点、太鼓等のアトラクションなど

ふるや台梅園(大山町東大山)

3月6日(日) 午前11時～

地元自治会による餅つき、餅まきなど

※3月6日は、いずれの梅園も車での園内進入は不可。

梅まつりフォトコンテスト作品募集

期間中に会場内で撮影した写真のコンテストを行います。

申込期限 3月31日(木)

※申込方法など詳細は、事務局にお問い合わせください。

※期間中の土・日曜日は、豊後・大山ひびきの郷の協賛で多くのイベントが計画されています。

豊後・大山ひびきの郷 ☎52-3000

【問合せ】大山まつり実行委員会事務局
(大山振興局産業建設課内) ☎52-3101



今日は、
 ・国民健康保険税 第8期
 ・介護保険料第8期
 の納付月です。
 納期内の納付をお願いします。

お知らせ

重要文化的景観「小鹿田焼の里」シンポジウム

源栄町の皿山・池ノ鶴地域は、小鹿田焼の窯業と棚田の風景が、平成20年3月に重要な文化的景観「小鹿田焼の里」の選定を受けています。

市では、皆さんにこの取組を理解してもらい、より良い景観を維持するための保存整備を進めるため、次の日程で講演会とシンポジウムを開催します。

■とき 2月20日(日)
 午後1時30分～3時30分
 ■ところ 小野公民館集会室

■講演内容
 ・演題 棚田景観と棚田の整備を考える
 ・講師 重岡 徹氏
 (農村工学研究所主任研究員)

■参加費 無料
 文化財保護課文化財管理係
 ☎7171 (埋蔵文化財センター内)

職場での男女共同参画について語る
 「みんなで話し合う会」

■とき 2月25日(金)
 午後7時～9時
 ■ところ 市役所3階302会議室

■内容
 ・講演会
 演題 「職場での男女共同参画について」
 講師 森信氏(ドラッグストアモリ代表取締役社長)
 ・意見交換会

■参加費 無料
 ■申込方法
 電話又はファックス、はがきに住所、氏名、電話番号を記入の上、申込み

■申込期限 2月23日(水)
 〒877-8601 (住所記載不要) 企画課男女共同参画推進・統計係
 ☎8227 (市役所4階 FAX) ☎0429

環境衛生センターの堆肥「ひたの恋恵」販売

■予約受付日 3月1日(火)
 午前8時30分～午後4時
 ■販売量 1か月800袋程度 (1袋16kg) ※一人20袋まで
 ■販売手数料 1袋50円
 ■成分 窒素33%、リン5.4%、カリウム0.6%

■予約方法 電話で申込み
 ※午前中は電話が混み合いますので、時間をおいて申し込みください。
 ■配布方法 4月以降、申込み順に生産に合わせて配布 ※配布日を電話で連絡しますので、引き取りに来てください。

☎3472
 環境衛生センター

「天領ひたおひなまつり」に伴う開館のお知らせ
 咸宜園教育研究センターは、毎週水曜日が休館日ですが、「天領日田おひなまつり」の期間中(2月15日(火)～3月31日(木))は、休まず開館します。

■開館時間
 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 ☎0268 咸宜園教育研究センター

平成23年第1回市議会定例会

平成23年第1回市議会定例会は、左記の日程で開催される予定です。なお、正式には2月21日に開催予定の議会運営委員会にて決定します。
 ※市議会は、公開を原則としていますが、本会議はどなたでも傍聴することができます。

☎8214 (市役所3階) 議会事務局
 ※一般質問は議員が市政全般について質問すること
 ※議案質疑は条例や予算など、上程された議案について質問すること
 ※委員会付託は上程された各議案について、各委員会に審査をゆだねること

開催日	開会時間	会議名	内容
2月25日(金)	午前10時	本会議	議案上程、提案理由の説明など
3月7日(月)	"	"	一般質問(会派の代表者)
3月8日(火)	"	"	一般質問
3月9日(水)	"	"	"
3月10日(木)	"	"	議案質疑、委員会付託
3月11日(金)	"	委員会	議案審査(平成22年度分)
3月14日(月)	午後1時	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決(平成22年度分)など
3月15日(火)	午前10時	委員会	議案審査(平成23年度分ほか)
3月16日(水)	"	"	"
3月17日(木)	"	"	"
3月18日(金)	"	"	"
3月24日(木)	午後1時	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決(平成23年度分ほか)など



「水郷ひたの水をみんなで見よう」大山・玖珠・三隈川の施設と水の見学会を開催

■とき

3月9日(水) 午前9時
市役所北側駐車場集合

■見学先

大山・玖珠・三隈川沿いのダムや発電所(バスで移動)

■参加費 無料**■募集数** 33人(先着順)**■申込方法** 電話で申込み**■申込期限** 2月28日(月)

※昼食等は各自で準備してください。(昼食時は、道の駅水辺の郷おおやまに立ち寄ります)



問 水郷ひたづくり推進課水環境係

☎8357 (市役所2階)

保健・福祉

里親さん募集

里親制度は、様々な事情で

実の親と暮らすことができない子どもを育てていただく制度です。

左記では、里親の募集を随時行っています。里親に興味・関心のある人は問い合わせください。

問 大分県中津児童相談所

☎0979222025

**母子家庭の母親の就労支援
平成23年度母子家庭自立支援事業の申込受付**

■対象

安定した就業による自立を目的に資格取得を目指す母子家庭の母親(市内に住所があり、現に居住している母子家庭の母で、児童扶養手当を受給している人又は同等の所得水準の人)

■事業内容・支給額**■高等職業訓練促進費事業**

看護師(准看護師)、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士等の資格を取得する場合(養成機関での2年以上の修業が必要)、修業期間を対象に支給します。

・支給額

課税世帯の場合

月額7万5000円

非課税世帯の場合

月額14万1000円

自立支援教育訓練給付金事業

雇用保険制度の教育訓練給付の講座等を受講した場合に支給します。

・支給額

受講料の2割相当(4001円以上10万円以下)

■申込方法

いずれも、支給を希望する月の前月までに左記に相談の上、申込み

※事後の申込みは、給付されない場合があります。必ず、事前に連絡してください。

問 こども未来室家庭支援係

☎8292 (市役所1階)

献血にご協力を**■とき・ところ**

2月28日(月)

午前10時~正午、午後1時~4時 市役所1階ロビー

※3日以内に薬(漢方薬、健胃薬を除く)を服用した人、70歳以上の人は献血できません。

※献血カードを持参してください。カードを持っていない人は、受付時に本人確認を行いますので、免許証、保険証などを持参してください。

※一般献血(400ml)のみ。

問 日田市献血推進協議会事務局

(地域保健課保健医療係内)

☎8231 (市役所1階)

第2回福祉フェア

障がい者施設の事業内容の紹介や施設で作っている商品の展示販売会を開催します。

■とき 2月25日(金)

午前10時~午後3時

■ところ 日田郵便局ロビー

(三本松2丁目)

■内容 市内の障がい者施設の紹介(資料展示、食品、工芸品などの展示・即売)**問** 社会福祉課障害福祉係

☎8290 (市役所1階)

**戦没者等の遺族の皆さん
第9回特別弔慰金の請求を
忘れずに**

戦没者等の死亡当時の遺族のうち、平成17年4月1日から平成21年3月31日までの間に遺族年金、公務扶助料等を受けていた人がいなくなり、平成21年4月1日現在で、遺族年金、公務扶助料等を受取る人がいない場合には、額面

24万円(6年償還)の記名国債が支給されます。

対象は、次の順番による先順位の遺族一人です。

1 弔慰金の受給権者

2 戦没者等の子

3 戦没者等と生計を有している、かつ、戦没者等と氏が

同じである ①父母 ②孫

③祖父母 ④兄弟姉妹

4 右記3以外の ①父母 ②孫

③祖父母 ④兄弟姉妹

5 右記1から4以外の遺族で、

戦没者等の死亡当時まで引き続き1年以上生計関係を

有していた三親等内の親族

■請求期限

平成24年4月2日(月)

問 社会保険課国保・年金係

☎8271 (市役所1階)

大分県高齢者福祉課

☎0975062694

3月1日から7日まで**子ども予防接種週間**

3月1日から7日までは、子ども予防接種週間です。期間中は、日曜日も予防接種を実施する医療機関があります。まだ済んでいない予防接種がある人は、この機会に受けましょう。詳細は、問い合わせください。

問 日田市医師会

☎22228

乳がん体験者の集い

市では、臨床心理士を招いて、乳がんを体験した仲間と一緒に不安や悩みを話しながら心をいやす、乳がん体験者の集いを開催します。同じ体験をしているからこそ分かります。参加していただき。

■とき 3月7日(月)

午後1時30分～3時30分

■ところ

ウエルピア1階健康相談室

■講師

加藤真樹子氏(湯布院厚生年金病院 臨床心理士)

■参加費 無料

■申込方法

事前に電話で申込み

■申込期限 3月4日(金)

問 地域保健課健康支援係

☎ 3000 (ウエルピア)

募集

平成23年度

美化推進モデル地区募集

日田市ポイ捨て等の防止に関する条例で定める、美化推進モデル地区の募集を行います。これは、快適で美しい水郷ひたを目指すため、積極的に美化活動を行う自治会を支援する制度です。

■対象 市内の自治会

■申込方法 事前に連絡の上、申込用紙に必要事項を記入し、郵送又は直接持参

※申込用紙は、左記に備え付けています。

■申込期限 3月11日(金)



問 〒877-8601 (住所記載不要)

生活環境課企画管理係

☎ 8208 (市役所2階)

特別支援教育活動サポート事業 補助職員募集

発達障がい等のある児童・生徒に教育的支援を行う補助職員を募集します。

■対象

原則、教育職員免許法に基づく教員免許を有する人(教員免許を有しない人も申込み可)

■業務内容

学習活動上のサポートや日常生活の補助等

■募集数 若干名

■期間 4月中旬～9月30日(金)

※9月30日以降は期間更新を行い、10月3日から平成24年3月26日までの任用となります。

■勤務時間 1日6時間前後

※年間1020時間・週29時間程度ですが、学校の状況に応じて、勤務形態に変動があります。

■賃金 1時間1000円

※通勤手当は、市の臨時職員及び非常勤嘱託職員の通勤手当に準じて支給されます。

■申込方法 履歴書(写真貼付)及び教員免許の写し(所有する人を直接持参)

■申込期限 3月25日(金)

※申込受付後、4月上旬ごろまでに面接を実施し、後日結果を連絡します。

問 学校教育課指導係

☎ 8221 (市役所別館3階)

市のスポーツ施設・公園緑地施設等の利用申込みの受付開始

利用できる施設 総合体育館、中城体育館、

大原公園テニスコート、そのほか市の球場・グラウンド、公園緑地施設

■申込方法 市民サービス公社に電話又は直接窓口で申込み

■申込開始日

利用月	申込開始日	利用月	申込開始日
4月	3月1日(火)	10月	9月1日(木)
5月	4月1日(金)	11月	10月3日(月)
6月	5月2日(月)	12月	11月1日(火)
7月	6月1日(水)	平成24年1月	12月1日(木)
8月	7月1日(金)	平成24年2月	平成24年1月4日(水)
9月	8月1日(月)	平成24年3月	平成24年2月1日(水)

・窓口 午前8時30分から 午前9時から

・電話 午前9時から

問 市民サービス公社

☎ 4081

体育保健課体育保健係

☎ 8222 (市役所別館2階)

平成23年度 自衛官募集

一般幹部候補生(陸・海・空) 海上自衛隊技術幹部候補生

■対象

・平成24年4月1日現在、22歳以上26歳未満の大学卒業生

・平成24年3月に大学を卒業見込みの人

■申込期限 5月6日(金)

■試験日 5月14日(土)・15日(日)

第1回一般曹候補生

■対象 平成24年4月1日現在、18歳以上27歳未満の人

■申込期限 5月6日(金)

■試験日 5月21日(土)

予備自衛官補

■対象

・一般 平成24年4月1日現在、18歳以上34歳未満の人

・技能 平成24年4月1日現在、18歳以上で保有する技能に準じて53歳から55歳未満の人

※教育訓練召集手当(日額7900円)が支給されます。

■申込期限 4月6日(水)

■試験日 4月15日(金)～18日(月)

※試験会場・申込方法など詳細は、問い合わせください。

問 自衛隊大分地方協力本部日田地域事務所

☎ 0809



相談

定例行政相談

無料

■とき 3月2日(水)
午前9時～正午

■ところ 天瀬公民館

■相談員 行政相談委員

■相談内容 各官公庁に対する意見・要望や悩みこと等

■問 天瀬振興局総務振興課

☎8201

不動産市民相談室

無料

■とき 3月2日(水)
午後1時30分～3時30分

■ところ パトリア日田2階
市民活動支援室

■相談員 宅地建物取引主任者(宅建協会役員)

■相談内容 不動産取引に関する一般相談(事前に電話で予約が必要です)

■問 宅地建物取引業協会日田支部

☎2103

日曜公証遺言法律相談 無料

■とき 3月6日(日)
午前9時～午後5時

■ところ 日田公証役場
(市役所前の交差点の角)

■相談員

日田公証役場公証人

■相談内容 遺言、相続、離婚、金銭貸借、賃貸借、会

社定款、高齢者の財産管理などの法律相談(平日の電話予約が必要です)

■問 日田公証役場 ☎6751

無料弁護士相談会

■とき 3月9日(水)
午後1時～5時

■ところ

市役所地下消費生活相談室

■募集数 8人(先着順)

※相談時間は30分以内です。

■申込方法 電話で申込み

■申込開始日 2月25日(金)

■問 午前8時30分

■問 商工労政課消費生活・労働福祉係

☎9393 (市役所6階)

多重債務等に関する無料相談会

大分県ところからだの相談支援センターと法テラス大分では、法律相談、ところの相談の無料相談会を合同で開催します。

■とき 3月12日(土) 午前9時～正午、午後1時～4時

■ところ

法テラス大分(大分市)

■対象 多重債務などの問題を抱える本人や家族

■相談内容 法律相談、多重債務問題、自死遺族のこころの相談、心身の不調・う

つ病や依存症等精神疾患の相談、自死遺族のこころの問題に対する質問など

■募集数 24人(先着順)

■申込期間

2月18日(金)～3月11日(金)

■申込方法 法テラス大分に電話で申込み

■問 法テラス大分

☎05033835520

☎8290 (市役所1階)



経営セミナー開催

■とき 2月22日(火)
午後2時～4時

■ところ 日田商工会館4階
大ホール

■対象 事業所の経営者及び従業員等

■内容

・テーマ 「リピート率倍増の飲食店繁盛術」～フード

・講師 佐野由美子(旬カメ

■問合せ 日田商工会議所
☎3184

■第32回生きがいグループ合同発表会

■とき 2月26日(土)

■問 午前10時～午後3時

■ところ パトリア日田大ホール(発表)、ロビー(展示)

■内容 民謡、カラオケ、舞踊などの発表や水墨画、盆栽などの作品展示

■入場料 無料

■問合せ 日田市老人クラブ

■問 連合会事務局(老人福祉センター内) ☎2123

■緊急人材育成支援事業

■職業訓練 受講生募集

■とき

3月22日(火)～6月15日(水)

■問 午前10時～午後5時

■ところ エデイスパソコン学院日田校(元町)

■内容 パソコンの基礎、ワード2・3級、エクセル3級の資格取得

■問 ※要件を満たす場合は、訓練期間中に生活費の給付(月10万円程度)が受けられます。

■受講料 無料

■申込方法 事前に電話で連絡の上、申込み

■申込期限 2月22日(火)

■問合せ 株エデイスパソコン学院
☎0120500392

■第7回山里ひいなめぐり写真コンテスト 作品募集

■問 天瀬町古園地域の山里ひいなめぐり(毎週水曜日を除く3月1日～27日開催)を撮影した写真を募集します。

■内容 作品は一人2点まで、応募作品は返却しません。

■問 ※入選者には、古園地域の特産物を贈呈します。

■申込期限

3月27日(日)消印有効

■問 3月27日(日)消印有効

次回は
広報 した
3月1日号
3月1日(火)に発送します。

3月の健康チェック

項目	とき(受付時間)	会場	対象	内容・持参するもの・その他
母子健康手帳交付	4日・11日 18日 (9:00~16:00)	ウェルピア1階	妊婦 (妊娠届出書を持っている人)	◇内容：母子健康手帳の交付、使い方や妊娠中の健康管理(保健師)などの説明 ◇持参するもの：妊娠届出書 ※左記の交付日に来られない人は、交付を希望する各窓口事前に電話で予約して、お越しください。
	各振興局窓口 (予約制)	各振興局内の会議室又は窓口		
4か月児健康診査	8日(火) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室	平成22年10月20日 ~11月19日生まれ	◇内容：身体計測、内科・整形外科診察、離乳食の相談、保健相談 ◇持参するもの：母子健康手帳
7か月児健康診査	9日(水) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室	平成22年 8月生まれ	◇内容：身体計測、内科診察、離乳食の相談、保健相談、歯磨きの指導、絵本の読み聞かせ ◇持参するもの：母子健康手帳

1歳6か月児健康診査	3日(木) (13:30~14:00)	前津江 保健センター	平成21年 7~8月生まれ	◇内容：身体計測、内科・歯科診察、歯や歯磨きの相談、栄養相談、保健相談 ◇持参するもの：問診票、母子健康手帳、1歳6か月児健診の人は幼児用歯ブラシ ※歯を磨いてきてください。 ※事前に封書で個別に通知します。3月1日までに通知がない人は、受診する地域の振興局・市役所等に連絡してください。
	11日(金) (13:00~13:30)	天瀬公民館 東溪分館		
	15日(火) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室		
3歳児健康診査	3日(木) (13:30~14:00)	前津江 保健センター	平成19年 10~11月生まれ	◇内容：身体計測、保健相談 ◇持参するもの：母子健康手帳 ※中央児童館・天瀬児童館・すぎっ子保育園・前津江保健センターでは、3月には行いません。 ※なかつえ保育園では歯科相談を行います。
	11日(金) (13:00~13:30)	天瀬公民館 東溪分館		
	16日(水) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室		
乳幼児健康相談 (すくすく相談)	10日(木) (10:00~11:00)	なかつえ 保育園	未就学児	◇内容：身体計測、保健相談 ◇持参するもの：母子健康手帳 ※中央児童館・天瀬児童館・すぎっ子保育園・前津江保健センターでは、3月には行いません。 ※なかつえ保育園では歯科相談を行います。
	18日(金) (10:00~11:30)	大山 保健センター		
2歳6か月児歯科相談 (フッ素塗布)	3日(木) (12:30~13:00)	大分県日田 総合庁舎 4階大会議室	平成20年 4~9月生まれ	◇内容：口腔チェック、フッ素塗布、ブラッシング指導 ◇料金：無料 ◇募集数：40人(先着順) ◇申込方法：大分県西部保健所(☎23-3133)に電話で申込み

※それぞれの健診は、どの会場でも受けられますので、いずれかの会場で一度受けてください。
※その他の乳幼児健康相談は、成人健康相談と同時実施です。詳細は下記を参照してください。

項目	とき(受付時間)	会場	内容・持参するもの・その他
女性専用健康相談	要予約制	ウェルピア1階	◇内容：女性特有の健康上の悩みなどに関する相談 ◇申込方法：電話で地域保健課健康支援係に予約
市内全域 成人健康相談	17日(木) (9:00~11:00)	ウェルピア1階	◇内容：血圧測定、検尿、体脂肪率測定、生活習慣病などに関する相談(希望者はみそ汁の塩分測定) ◇持参するもの：健康手帳、みそ汁少々(希望者のみ)
五和地区 成人・乳幼児健康相談	3日(木) (9:30~11:30)	五和公民館	(成人健康相談) ◇内容：血圧測定、検尿、体脂肪率測定、生活習慣病などに関する相談 ◇持参するもの：健康手帳、健診を受けた人は健診結果(妊産婦・乳幼児健康相談)
西有田地区 成人健康相談	25日(金) (9:30~11:00)	西有田公民館	◇内容：身体計測、発育・発達や育児の悩みなどの相談 ◇持参するもの：母子健康手帳

※前津江、中津江、上津江、大山、鎌手、馬原、五馬、中川、小野、東有田、夜明地区での成人健康相談は、自治会を通じてお知らせします。健康手帳・健診結果を持ってお越しください。

【問合せ】 地域保健課健康支援係(ウェルピア1階) ☎24-3000 天瀬振興局市民福祉課 ☎57-8204
 大山振興局市民福祉課 ☎52-3101 前津江振興局市民福祉課 ☎53-2111
 中津江振興局市民福祉課 ☎54-3111 上津江振興局市民福祉課 ☎55-2011

海外からののお便り

スイス⑦

坂本奈保子さんのスイスからの
お便りをお送りします。

スイスからこんにちは。スイス
在住20年。今まで行ったレストラ
ンの中で一番感動し、感謝し心に
残ったレストランのお話です。そ
のレストランの名前は「プリンデ
クー」、日本語に訳すと「盲目の
牛」です。

なぜ、盲目の牛？実はここ、目
の不自由な障がい者の方々が主
になって働いているレストランなん
です。正面玄関はホテルのロビー
のようで、そう変わったところは
ないので、予約の名前を告げ
ると、「今日のメニューで好きな
ものを決めてください。皆さんの
担当は〇〇さんです」と告げられ、
考えているとウエイトレスの〇〇
さんが迎えに来てくれます。

このウエイトレスさんは盲目の
方です。さっそうと自己紹介し、
レストラン内の注意事項を説明し
た後、「さあ、私の肩につかまって



ください！」。

家族4人、
電車ごっこを
するようにウ
エイトレスさ
んにつかまり、
一列になって
カーテンの向

こう側に入っていくと、そこは真
つ暗やみの中！ウエイトレスさん
がたくさんのお客さんの間を、右
へ左へと足早に歩いていくので、
ついていくのがやっとこさ。目が
慣れても真つ暗。けん騒の中、大
勢の人がいることは分かるので
が、とにかく真つ暗。

そうなんです。このレストラン
は、健常者が盲目のシユミレーシ
ョンをして、その立場を理解する
ことが目的なんです。いすを引
いて座らせてくれ、手を取ってこ
に何があると教えてくれ、コップ
をこぼしたりすると、すぐに来て
片付けてくれる。

暗やみの中では、立場がまる
逆でした。ウエイトレスさんの迅
速さ、機敏さ、勘の良さに感動し
ました。食事中、いかにいつも目
で味わって食べていたかを実感し
ながら、味覚の繊細さも再発見。
そして帰りの車中、子どもたちが

自分の健康に感謝し、身障者の方々
の葛藤^{かつとう}、強さ、素晴らしい人間の
可能性に感動したと話すのを聞い
て、同じ思いの私たち夫婦も行っ
て良かったと心から思いました。

こういう身障者が胸を張って働
ける環境が、もつと身近になると
日本も変わってくるのかな、と思
いました。守りの意味だけの福祉
じゃないヨーロッパは、先進国だ
と痛感します。

ロウとジェンの国際交流のスヌメ

今号のコラムは、ロウの最終回をお送りします。



中国では旧正
月（2月上旬ご
ろ）に新年を祝
いますが、12月
31日の夜に寺へ
除夜の鐘を聞きに行き、新年を迎
える人もたくさんいます。また、
新年を迎えるために中国へ除夜の
鐘を聞きに行く日本人も多く、1
08回の鐘を打って悩みを取り払
い、幸せを呼ぼうという思いを込
めているでしょう。

ところで、私は日田で中国と違
う風習を体験しました。年末の夜
町を歩いたら、ネオン・サインが
輝いてまるで祭りのような楽しい
気持ちになったことです。また、
スーパーマーケットには新年を迎
える商品がいっぱい並べてあって、
特にお酒やお菓子など、いろいろ
な進物用として包まれた食品は、
多種多様だと思いました。それに、
年末は書き入れ時で、たくさんの
店が大安売りをしていて、幸せで
たまらないと感じました。

そして、テレビでも1年の仕事
や生活を振り返って新年を展望す
る番組がいっぱい放送されていて、
私も日田での8か月の生活で感じ
たことを振り返ってみました。

まず、私がかかわった仕事や生
活の中では、みんなが協力し、助
け合っている姿がとても印象的
でした。中国では、今、個人の利益
を重視するようになったからか、
私の周りにはエゴイズム（利己主
義）を持つている人もいたのです
が、こちらの生活ではそれを感じ
ることがなく、誠心誠意、自分の
ためだけでなく、他人のために尽く
している姿をよく見掛けました。

また、中国では近年、人情味が
足りないという社会批判が高まっ
てきていますが、日本では、体が
不自由な人や困っている人に対し
て優しく接したり言葉を掛けてい
る姿、そして実際に行動している
姿を見て、とても感動しました。

これまでの在日生活で、人情味
あふれる温かみのある社会には、
互いに助け合うことが欠かせない
ことを体験しましたが、その温か
みを是非、中国へ持ち帰りたいと
思います。
再見！（また会いましょう！）

如月の
陽ざし

何で日田がそんなに

日田市長 佐藤 陽一



1月19日から24日まで、博多大丸で「天領のまち 大丸・日田展」が開催されました。

初日のテープカットには私も出席しましたが、来賓として、新しい 島福岡市長さん、西日本新聞の川崎社長さんを始め、日田にゆかりのある福岡在住の方が会場に来てくれました。福岡市長さんからは「福岡市民の水道水の3分の1は筑後川からもらっているのだから上流の日田の人の応援をしなければ」というあいさつをいただき、うれしく思いました。

午前10時の開店と同時に、押すな押すなのお客さんです。昨年もお客さんの多さに驚いたのですが、昨年を上回る状況です。この時期は、年末年始が過ぎ、消費者の財布のひもが固いのが一般的だそうで、デパートの方もびっくりにです。何が良くて来ているのか聞きたい気持ちですが、感謝、感謝です。

博多大丸の8階の催場は結構な広さですが、食品関係が51社、工芸関係が21社出店し、日田だけで埋め尽くす会場は、さすが日田と思わせます。

入り口正面には、おひなさまの段飾り、淡窓先生と咸宜園、岩澤画伯の作品を展示し、祇園囃子の演奏も行い、モノだけでなく、モノを生み出す日田の文化や歴史、日田の心意気も感じてもらいました。会場を訪れたお客さんが、次は観光や買物で日田に来てくれることを期待したいと思います。

ちなみに売上げは、昨年を上回ったようです。やっぱり日田は力があります。



約3万人が訪れた大丸・日田展



考えよう！人権

心豊かな共生社会の
実現を目指して

マイノリティ（社会的少数者）の人権が尊重される社会を実現しましょう

私たちの暮らす社会は、様々な人やグループによって構成されています。その中で少数派に属する人々の集団をマイノリティといいます。

一般的に、社会はマジョリティ（多数者）の意向で動いていることが多いため、マイノリティの人々は、政治的、経済的、社会的に不利な扱いを受け、偏見や差別の対象となることが少なくありません。

マイノリティに対する偏見や差別は、世界各国で起こっています。それは、言語、風習、宗教などの文化的な違いによるものや肌の色、体の特徴など身体的な違い等を理由としています。

同性愛や性同一性障がいなど、性的マイノリティの人々の人権問題もその一つです。国は「性的指向を理由とする差別」と「性同一性障がいを理由とする差別」の解消を人権啓発活動の強調事項として掲げています。

性的指向とは、人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念で、恋愛・性愛の対象が異性に向かう異性愛、同性に向かう同性愛、男女両方に向かう両性愛を指します。

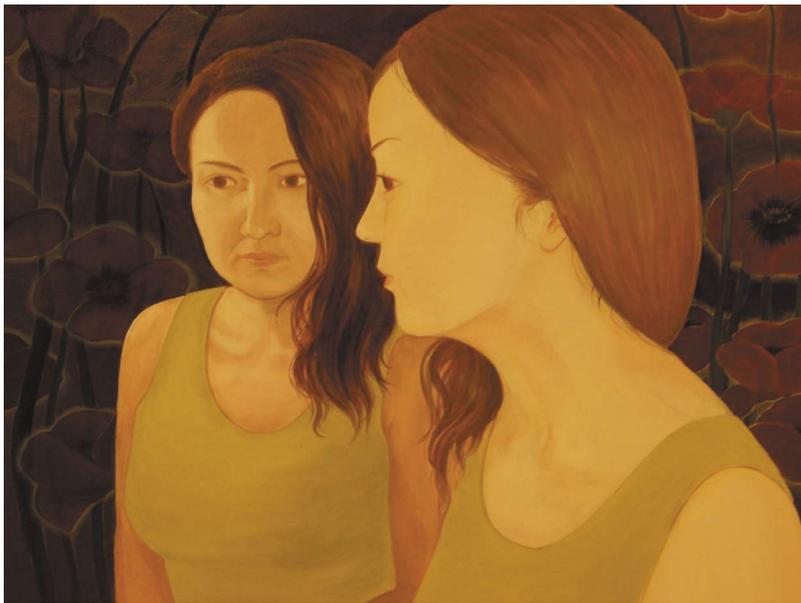
同性愛や両性愛は、長く性的倒錯や疾患だと考えられてきましたが、現在、医学上及び心理学上、そうではないことが明らかにされています。しかし、少数派である同性愛や両性愛の人々に対する偏見は根強く、嫌がらせを受けるなど、社会生活の様々な場面での人権問題が指摘されています。

性同一性障がいとは、生物学的な性（身体の性）と性の自己意識（心の性）が一致しないため、身体の性に強い違和感を持ち、社会生活に支障がある状態をいいます。性同一性障がいの人々は、心の性に合わせて生きるため、社会の中で偏見にさらされ、また、公的書類と外見が違うため、日常生活の中で様々なトラブルに遭ってききました。今日では、法制度の面で性に対する多様なあり方が認められてきていて、条件を満たせば戸籍の性別を変えることができるようになりました。

性的マイノリティの人々の人権とは、ありのままの自分で生きる権利です。それは法律を整備するだけでなく、実現するものではなく、私たち一人ひとりが多様な性のあり方を理解し、共に生きていくことが大切です。

【問合せ】人権啓発センター
☎ 28017（市役所別館1階）

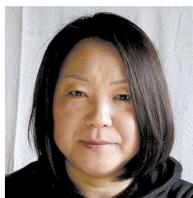
Michiyo 薄木 眞理



油絵は、末っ子が進学で家を離れたので、子どものために充てていた時間を自分の趣味に使おうと始めました。それでも週に1、2時間をとるのは大変ですが、一つの作品をゆっくり仕上げていく時間は、何よりも楽しいと感じています。まだまだ始めたばかりで思うように描けません。今回の賞を励みに、見た人が何かしら感動してもらえる、心に残るような絵を描いていきたいです。

【作品評】

若々しさが伝わってくる作品で、将来の飛躍を期待できる。
(大分県美術協会会長 合田習一)



【作者】 薄木 眞理さん
(有田町)

【問合せ】文化振興課事業推進係 ☎25-5000 (パトリア日田内)

ふるさとのちよつとよいとこ再発見 51

人助けの棕の木 (若宮町)

明

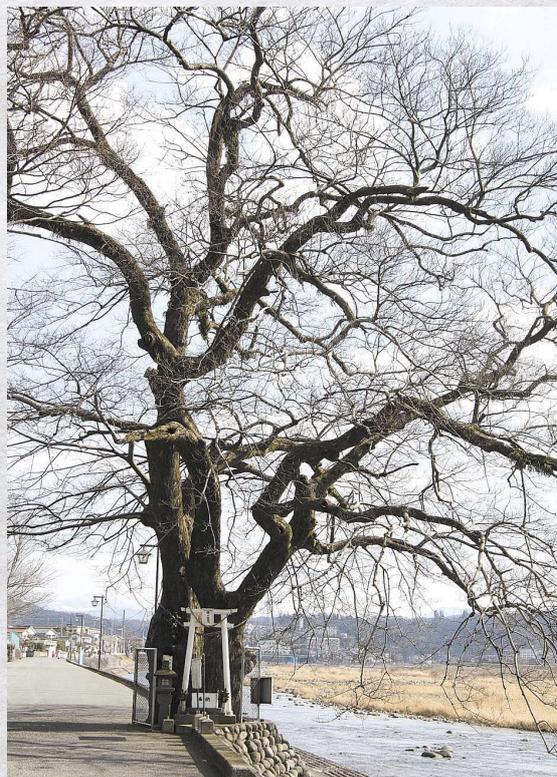
治22年のこと、日田地方は6月中旬ごろから降ったり曇つたりとぐずつた天気が続いていたが、7月4日の夕方になるとにわか雷鳴がとどろき、雨は滝のように降り出した。

翌日の5日になると、雨の勢はますます激しくなつて、増水した玖珠川、大山川などの川が氾濫し、濁流は猛烈な勢いで市街地に流れ込んだ。家や橋の流失、道路の破損など著しく、田畑は境も区別できないように荒れ、いたるところ、がれきの川原と化した。

このとき、竹田川原の棕の木によって命を救われたものが63名いた。急な増水で逃げ場を失った者や上流から流されて来た者が棕の木の枝や幹に登り、避難して助かったのだ。さらに32年後の大正10年6月の大洪水のときも、この棕の木によって30名の命が救われた。

大正11年5月には、棕の木のために命を救われた者や竹田の有志によって、棕の木のそばに地藏堂が建てられ、人助けの棕の木は霊木として保存されることになった。

樹齢数百年といわれる無垢の大木は、今も竹田川原の土手に立っている。
(豊後日田の昔ばなしより)



【問合せ】広報室 ☎22-8627 (市役所6階)